

「天下人」111万円 史上最高値を更新

県産高級柿初競り



史上最高値で競り落とされた高級ブランド柿「天下富舞」= 1日午前6時40分、愛知県豊山町、名古屋市中央卸売市場北部市場

織田信長の「天下布武」にちなんだ県産高級ブランド柿「天下富舞」の初競りが1日朝、名古屋市中央卸売市場北部市場（愛知県豊山町）で行われ、最高等級の「天下人」が2個111万円（税抜き）で競り落とされ、史上最高値を更新した。

これまでの初競り最高額は22年から3年連続で記
録した2個100万円。今回、111万円で落札した仲卸業者「丸進青果」（同町）の佐々雅次さん（61）は「11月1日の語呂合わせで落とさせてもらった。20度を超える柿はなかなかなく、ぜひ一度皆さんに食べてもらいたい」と薦める。

今回競り落とされた柿は、大手スーパーマーケットのバロー稲沢平和店（愛知県稲沢市）で3日までをめぐりに展示販売される。また、本巣市三橋のJAぎふ糸貫農産物販売所では「天下富舞まつり」が3日午前に開かれ、天下富舞が当たる抽選会などが催される。

（織部俊太郎）

天下富舞は、2015年に県が開発した品種「ねおスイート」のうち、糖度が20度以上のもので、強い甘みとサクサクした食感が特徴。糖度や大きさの基準に応じて3等級に分けられ、最高ランクの天下人の糖度は25度を超える。